

(別紙5)

【補助事業概要の広報資料】

補助事業番号 28-1-001
補助事業名 平成28年度東京五輪・パラリンピックに向けた自転車競技の競技力向上
(強化指定選手遠征)に資する事業補助事業
ワールドカップ出場権獲得に資する事業
補助事業者名 公益財団法人 日本自転車競技連盟

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

ワールドカップの出場権を獲得し、最終的には世界選手権大会に出場して活躍すること。

(2) 実施内容

[GP von Deutschland im Sprint](#)

[2016 台湾トラックカップ大会派遣](#)

[2016トラックドイツ大会派遣](#)

[ITS Melbourne Grand Prix](#)

[Milton International Challenge](#)

[ACCトラックアジアカップ](#)

- ・ 2016-17年ワールドカップ出場権獲得に必要な大会であるクラス1・2大会へのトラックナショナルチーム選手団を派遣
- ・ 2016年リオデジャネイロ・オリンピックでの活躍、並びに2017年世界選手権出場に必要な要件である2016年-2017年トラックワールドカップ出場権獲得を目的に選手強化合宿を実施。
- ・ 選手が国際大会等で最高のパフォーマンスを発揮できるようコーチングスタッフ並びにチームドクターの充実
- ・ 選手が、オリンピック・世界選手権等主要大会が開催される世界標準競技場で日々練習ができる環境の維持
- ・ 選手が国際大会等で最高のパフォーマンスが発揮できるよう競技用自転車を整備。また、乗車時の加速がいちじるしい良いディスクホイールを整備。

2 予想される事業実施効果

自転車競技はロード種目が花形であるが、2012年ロンドンオリンピックで開催国イギリスがトラック種目でメダルを多く獲得し、注目を集めるようになった。

また、トラック世界選手権に出場するには自国で国際大会を開催することと、他国の

(別紙5)

国際大会に多く参加しポイントを獲得しなければならなくなった。

日本は、2020年東京オリンピック開催国ということからメダル獲得の期待が大きく、これまでオリンピックでメダルを獲得して来ているトラック種目は特に注目されることが想定できる。

今後は、国際大会で経験を多く積むことで、他国との力の差を縮めるとともに多くのスター選手を輩出し、周囲から注目されることにより自転車競技の振興が図られる。

3 補助事業に係る成果物

(1) 補助事業により作成したもの なし

(2) (1) 以外で当事業において作成したもの

4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名： 公益財団法人日本自転車競技連盟

(コウエキザイダンハウジン ニホンジテンシャキョウギレンメイ)

住 所： 〒141-0021

東京都品川区上大崎3-3-1 自転車総合ビル5階

代 表 者： 会長 橋本 聖子 (ハシモト セイコ)

担 当 部 署： 選手強化部 (センシュキョウカブ)

担 当 者 名： 選手強化部次長 大島 環 (オオシマ カン)

電 話 番 号： 03-6277-2690

F A X： 03-6277-2691

E - m a i l： oshima@jcf.or.jp

U R L： www.jcf.or.jp